

地区別意見交換会 実施結果報告書

目次

1. 地区別意見交換会の開催	1
1-1 実施概要	1
1-2 実施結果	2
1-3 作成資料	16

1. 地区別意見交換会

1-1 実施概要

市民の移動実態を把握し、ニーズに即した公共交通計画を策定するため、ワークショップ形式による調査を行った。

「地域住民の移動状況」「公共交通に対する要望」などをテーマに意見交換を行った。

▼地区別意見交換会の実施内容

実施日時・会場	(中央) 令和5年8月22日(火) 19:00~20:30 銚子市勤労コミュニティセンター(市役所東隣) 2階ホール (東部) 令和5年8月23日(水) 19:00~20:30 銚子市市民センター(銚子市小畑新町7756番地) ホール (西部) 令和5年8月24日(木) 19:00~20:30 東総地区クリーンセンター(銚子市野尻町1678番地1)
対象者	地域住民 ※実施日時を広報紙及び町内回覧で告知し、当日参加自由とした。
プログラム	<p>■開会(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局から挨拶、趣旨説明(計画策定の背景や目的、地区別意見交換会の位置付け)、当日の流れの説明を行った。 <p>■各地区の現状報告(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現況整理結果等から明らかになった人口分布、施設分布状況を共有する。想定される移動状況を説明した。 想定される問題点・課題を説明した。 <p>■公共交通に関する取組事例の紹介(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな公共交通サービスとして、全国の取組事例を紹介した。 <p>■意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 模造紙とポストイットを用いて、移動状況や困りごと、改善アイデアを整理した。 <p><自己紹介>(約10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者の居住地区を踏まえ、班をつくる。班ごとに簡単な自己紹介 <p><移動状況・困りごと、望ましい公共交通サービスについて>(約40分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区内住民の「移動状況」「移動における困りごと」を挙げた。 挙げられた意見を踏まえ、公共交通の改善アイデアを検討した。 事例紹介を踏まえ、新しい公共交通サービスのアイデアも検討した。 <p><意見交換結果の発表>(約10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各班で結果発表を行った。
作成資料	<ul style="list-style-type: none"> 銚子市の現状 公共交通に関する取組事例紹介シート
留意点	<ul style="list-style-type: none"> 参加者が発言しやすいよう、1グループの人数は7人前後までとする。 資料中には専門用語の記載を避け、分かりやすい言葉を使用する。

1-2 実施結果

1-2-1 参加状況

	開催場所・時間	参加者数	備考
中央地域	銚子市勤労コミュニティセンター (市役所東隣) 2階ホール 19:00~20:30	16名	概ね居住地の中学校区ごとに3グループに分けて意見交換を実施
東部地域	銚子市市民センターホール 19:00~20:30	8名	概ね居住地の中学校区ごとに2グループに分けて意見交換を実施
西部地域	東総地区クリーンセンター 19:00~20:30	9名	概ね居住地の中学校区ごとに2グループに分けて意見交換を実施



1-2-2 いただいたご意見（地域別）

1) 中央地域

■ 普段の移動状況

【A 班】

- 近隣のスーパーが廃業になってしまった。
- 春日町（大谷津地区）からイオンモール銚子までタクシー代は 1,200～1,300 円程度かかる。
- スーパー、病院、銀行、郵便局、保健福祉センターに行く。

【B 班】

- 春日台町に住んでおり、普段は千葉交通、銚子電鉄、高速バスを利用する。車の時は代行を使う。
- 春日町に住んでおり、普段は自動車、自転車、徒歩で移動している。
- 清川町に住んでおり、徒歩・自転車でタイヨーに買い物に行くことが多い。
- 新生町に住んでおり、普段は自家用車を利用することが多い。
- 若宮町に住んでおり、自家用車で移動するが、公共交通が充実してくれたら安心できる。
- 家族、近所の人をサポートで移動している。
- 火曜日にレザー、木曜日にカラオケ
- 90 才以上の兄弟が歩いてタイヨーまで移動している。
- タクシーでなゆきクリニックへ たむら記念病院 4,000 円、旭中央病院 2 万円

【C 班】

- 車で移動。
- バスは乗らない。
- 免許を返納し、タクシーを利用している。
- 免許返納し自転車で移動。
- 親の送迎が増えた。
- そもそもバスの時間を知らない。

■移動に関する困りごと

【A班】

<通院>

- ・長塚町から市立病院までタクシーで往復 6,000 円以上かかる。
- ・市立病院行きのバスはあるが、便数が少ない。

<郵便局、銀行、行政施設>

- ・市民センターの送迎バスが無くなってしまった。
- ・一番近い郵便局まで歩いて往復 1 時間かかる。

<全般>

- ・春日町（大谷津地区）バス停まで坂道があり大変。
- ・小浜地区は 1 日旅人パスから除外されている。
- ・短い距離でも移動が困難な方はタクシーを利用している。
- ・西小川町はバス停も多く、比較的便利な地域である。
- ・126 号線のバスの運賃が高い。
- ・数年後に免許を返納する予定だが、不安を感じる。

【B班】

<買い物>

- ・火曜日に運行しているイオンモール銚子の送迎バスが満員で乗れない。
- ・新生町は高齢者が免許返納すると困る。
- ・スーパーへ行く高齢者が困っている。

<通院>

- ・市立病院へ行く高齢者が困っている。
- ・市立病院に行くバスがない。
- ・市立病院を出発するバスが、13:00 までない。11:00 があるとよい。

<郵便局、銀行、行政施設>

- ・市民センターのカルチャーに行きたい。

<全般>

- ・タクシーが高い
- ・銚子の公共交通は観光には不便。
- ・自転車で走っていると側溝があいている。
- ・85 才を過ぎると、もう路線バスや電車には乗れない。
- ・駅に電車の時刻表と時計がない。
- ・外国人にはバス路線のルートが分からない。
- ・駅まで行く手段がない。

- 本数が少なく行きたいところに行けない。
- 地元の人移動も考えてほしい。
- お出かけ先を選びたいという希望もある。
- 利用したくても時間が合わない。

【C班】

<買い物>

- コンビニや商業施設がバス停から遠くそこでは待てない

<通院>

- 病院の移動に困難を感じている
- 市立病院が根本的に行きづらい
- 公園があって市立病院へのバスが運行できないというので困る

<全般>

- 昔は利根川沿いにバスがあったが、なくなった。高齢化進んでいる。
- 待合室がない
- 時間的な制約ができる。バスの時間に合わせて移動
- 荷物多い。バスで行きタクシーで帰る。
- 荷物の配送が難しい。
- 交通サービスの原資を将来的に誰が負担するのか。
- バス乗り換えが不便を感じる
- バス停まで時間がかかる

■望ましい公共交通サービス

【A班】

<通院>

- ・市立病院、市民センターへの送迎バスが欲しい。

<郵便局、銀行、行政施設>

- ・市立病院、市民センターへの送迎バスが欲しい。

<全般>

- ・料金が安くなれば公共交通を利用する。
- ・便数が増えればバスを利用する。
- ・定額の乗り放題パス（月額 1,000～2,000 円程度）
- ・自宅の近くで乗降できるサービスの導入。
- ・市の中心部等を回る循環バスがあるとよい。
- ・大谷津まで路線バスに乗り入れてほしい。

【B班】

<買い物>

- ・美容室の訪問サービスが欲しい。
- ・商業施設で買い物する人を安く送迎するような交通。

<通院>

- ・歯医者への訪問診療が欲しい。
- ・図書館、スーパー、診療所を回れるような移動サービス。

<観光>

- ・市外から観光に来た人に銚子電鉄に乗ってもらうような環境整備。
- ・観光地を周遊するバスの運行。

<全般>

- ・銚子駅周辺に車を入れない方がいい。
- ・駅から少し離れた所に車を止められる環境が必要。
- ・駅やバスの待合所を地元企業と協力して作る。
- ・地元企業から寄付金を募る。
- ・人が移動することはまちの活性化に繋がる。
- ・銚子駅に車を入れないようにして、路線バスのハブとして整備。
- ・駅まで来るといろいろな方向に行ける。
- ・循環バスの運行。
- ・紙ベースやスマホで公共交通マップがあると便利。
- ・自転車を通れる道を整備して、レンタサイクルを拡充。

- バスの自動運転。

【C班】

<買い物>

- 個人で出店できるような地域の拠点づくり。

<通院>

- 市立病院へのバスは導入できないか。
- 市立病院への送迎ができないか
- 市立病院のバスを利用しやすく

<観光>

- ジオパーク観光（屏風ヶ浦）

<郵便局、銀行、商業施設>

<全般>

- 車に乗る人に楽しい交通をPR
- 旧国道沿いに新しい交通を（できるだけはやく！）
- 補助金などの拡大を要望
- デマンド交通における各社サポーター制度を得る。
- 若者が楽しめるような交通
- 公共交通維持のために原資を確保する必要がある



2) 東部地域

■ 普段の移動状況

【A 班】

- 車で移動している。
- 車のみ利用しているが近々免許を返納する。
- 自転車で移動している。
- 車とバイクで移動している。

【B 班】

- 銚子電鉄回数券、車でタイヨーに行っている。
- 家族に送迎してもらっている。
- 車でタイヨー・カスミ・イオンに行っている。
- 明神町はバス停が遠く、家族の自動車ですーパーと病院に行っている。
- 食料品を買いにタイヨーに行っている。
- バス停まで遠くて歩けないのでタクシーを利用している。

■移動に関する困りごと

【A班】

<買い物>

- コンビニが近くにない。
- 昔はバス停の前にスーパーがあった。

<全般>

- タクシー料金が高く感じる。
- バスのルートが生活圏と異なる。
- 近所の人には送迎を頼めない。
- 老老運転が怖い。
- 昔のバス路線のままになっている。
- 荷物があるとバスに乗りづらい。
- 各路線や拠点をつなぐ交通が無い。
- 自宅での乗り降りを希望したい。
- 低額なサービスが少ない。

【B班】

<買い物>

- スーパー・ハヤシが閉店してしまって買い物が遠い。
- 80歳を過ぎて免許返納した後、食料品の買い物が心配。
- 将来買い物難民になってしまう。
- 好きなものが買えない。
- コンビニは高いし種類が少ない。
- スーパーに行けず、コンビニ・ドラッグストア。
- 食料品は見て買いたい。

<郵便局、銀行、公共施設>

- 市民センターに行きたい希望が多い。
- 意見交換会場に来るのも難しい。
- 中央地区の人は市民センターに行きにくい。

<観光>

- 観光地を周遊できない。

<全般>

- 免許返納するか悩んでいる。
- 広報が足りない。
- 外川線のバス路線がJR特急に合わない。
- 免許返納予定だが、不安。
- 長崎線が6便しかなく本数が少ない。
- 小畑のアパートから大学に通じていない。
- 昔は循環バスが通っていた。
- 赤字補填に頼っていて交通事業者の経営努力が足りない。
- 明神町にバス停が無い。

・タクシーは出費が高い。

<意見>

- ・市民の交通への関心は高いはず。意見交換会の参加者が少ない。
- ・銚電とバスは奪い合っていない。

■望ましい公共交通サービス

【A班】

<全般>

- 循環バスがあるとよい。
- 年齢でバス助成があるとよい。
- 外川 or 銚子までのサービスが充実するとよい。
- 案内付きのマップがあるとよい。
- 銚子電鉄の駅にバスがあるとよい。

【B班】

<全般>

- バス路線を利用に合わせるべき。
- 循環バスが必要。
- コミュニティバスをやってほしい。
- スクールバスに市民も乗れるようにする。
- 車両を小さくして狭い所にも入れるようにする。
- 利用者のニーズに合わせてれば経営が改善する。
- シルバーバスで外出が増える。
- 高齢者が安心して住める方向で考えてもらいたい。
- 中心部への移動は、町の活性化と高齢者の健康につながる。
- 高齢者が生活していくための公共交通。
- 商業施設の中心に高齢者が集まれる施設。



3) 西部地域

■ 普段の移動状況

【A 班】

< 観光 >

- ・ 観光客も車で来ることが多い。

< 全般 >

- ・ 白石町の住民は自動車で移動が多い。
- ・ 車で移動している。(3 票)
- ・ 自動車の子供を学校へ送迎している。
- ・ 車でイオンに行くことが多い。
- ・ 白石町は鉄道を使うことが少ない。

【B 班】

< 買い物 >

- ・ 生協に入っているためスーパーには行かない。
- ・ 買い物や映画に行くのに車を利用している。
- ・ 買い物は近所のマルトモでしている。
- ・ 徒歩(30 分)でマルトモに行く。
- ・ 買い物はマルトモ・セイミヤ・業務スーパーに行く。

< 通院 >

- ・ こだまクリニック、東庄病院、市立病院
- ・ 通院で公共交通を使っている。
- ・ 通院はこだまクリニックに行く。
- ・ 市立病院の帰りは銚子電鉄と JR を利用している。

< 全般 >

- ・ 豊里台に住んでおり、車を使って台町まで通勤している。出張時は高速バスを利用する。
- ・ 豊里台に住んでおり、普段は路線バスを使っている。電車は利用しない。
- ・ 豊里台に住んでおり、車で通勤している。
- ・ 諸持に住んでおり、バスの本数が少ないので利用せずに車で送迎してもらっている。
- ・ 東京に行く時に高速バスを利用している。(成田まで行って京成電鉄を利用)
- ・ 車で移動している。
- ・ 豊里台から JR 駅(豊里)への利用者は 1 台につき 7 人いた。
- ・ 高速バスは神栖が便利。

■移動に関する困りごと

【A班】

<買い物>

- ・ マルトモまで最寄りのバス停から距離がある。
- ・ 病院の送迎バスに乗ったついでに買い物をしている人もいた。
- ・ 移動スーパーが不便である。契約が必要、車両が足りない。

<郵便局、銀行、公共施設>

- ・ いこいセンターまでの移動手段が少ない。

<全般>

- ・ 施設への送迎がない。
- ・ 千葉交バスと鉄道の接続が悪い。
- ・ バスが少ない。
- ・ 忍町は駅までの移動手段に限られる。
- ・ タクシー助成券では利用につながらない。
- ・ 高齢の方が地域的に多い。
- ・ 免許が手放せない。
- ・ タクシーが来てくれなかった。

【B班】

<買い物>

- ・ スーパーから500mを超えるとところが多い。
- ・ 移動スーパーでも買い物はできるが、選べない。

<通院>

- ・ 市立病院にバスが行かない。
- ・ これから先が心配。バスが市立病院に直行しない。
- ・ 公園の中をバスが通れない（市立病院）。

<全般>

- ・ 宮原町はバスが無く大変。
- ・ 大型のバスは段差が乗りにくい。
- ・ 人口が少なくても見捨てないでほしい。
- ・ 1番困っている人のことを考えてもらいたい。
- ・ 便数を増やすことは財政的に難しい。
- ・ 公共交通だけでは解決しない。

■望ましい公共交通サービス

【A班】

<全般>

- 駅までの移動手段を確保する。
- 地域の実情にあったタクシー助成をする。
- タクシー券があれば利用が進む。
- 便数が少なすぎるため増便する。

【B班】

<買い物>

- 移動販売に補助金を出す。

<通院>

- オンライン診療で処方薬のドローン配送を検討する。

<郵便局、銀行、公共施設>

- 選挙の移動投票所をやってほしい。

<全般>

- デマンド交通が必要。
- 1回500円くらいのデマンドタクシー。
- 神栖市のデマンドタクシーは500円。
- 東庄町のバスは無料で乗れる。
- 東庄・旭との連携で考えてほしい。
- コンパクト車両の導入。
- ローターを整備して宮原町まで路線バスを入れる。



1-2-3 結果概要

地域の皆さんからいただいたご意見、それらから考えられる今後の方向性は次のとおり。

■地域の皆さんからのご意見（概要）

- 普段は徒歩・自転車・自家用車で移動している。自家用車を運転できる間は、移動に困らないが免許返納後の移動が心配である。
- 運転免許を返納すると移動が不便になってしまう。
- 免許返納者は、タクシー・家族や知人の送迎などで移動をしている。経済的な負担を考えると日常的にタクシーを利用することが難しい状況である。
- 市立病院に行きたいが、公共交通アクセスが悪い。
- 市民センターに行きたいが、公共交通アクセスが悪い。
- 西部地域から東庄町・旭市方面への通院をしている場合もある。
- 自宅から鉄道駅までの移動が便利になると、生活利便性が高まるのではないか。

など

■銚子市地域公共交通の今後の方向性

- 高齢者などの交通弱者を中心とした移動サービスの提供を検討する。
- 市立病院や市民センターなどの市内主要施設までの公共交通アクセス向上を検討する。
- 自宅からスーパー、病院、鉄道駅への移動を支える公共交通サービスを検討する。

1-3 作成資料

1-3-1 説明資料

意見交換を行う前に下記資料に基づき、銚子市の現状等を説明した。

公共交通に関する地域別意見交換会
- 中央地域 -



銚子市地域公共交通協議会（事務局：銚子市企画課）
2023 / 08 / 22

1

本日の流れ

- ① 開会
- ② 事務局より情報提供
 - ・データで見る銚子市の現状
 - ・公共交通に関する全国の取組事例の紹介
 - ・銚子市の公共交通が抱える問題点（想定）
- ③ 意見交換会
＜テーマ＞
 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ④ 閉会



2


本日の流れ

- ① 開会
- ② 事務局より情報提供
 - ・データで見る銚子市の現状
 - ・公共交通に関する全国の取組事例の紹介
 - ・銚子市の公共交通が抱える問題点（想定）
- ③ 意見交換会
＜テーマ＞
 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ④ 閉会




3

① 開会（地区別意見交換会の目的）


 銚子市では **地域公共交通計画** を作成中です

地域公共交通計画は、
地域にとって「より良い公共交通サービスの姿」を示し、
その実現に向けて実施するべき取組等を記載するものです。
（公共交通は、鉄道・路線バス・タクシー等を指します）



4

① 開会（地区別意見交換会の目的）

 銚子市では **地域公共交通計画** を作成中です

＜作成の流れ＞

地域公共交通の現状を把握する	まちの現状や問題点等を整理するため、 地区別意見交換会を実施しています。
地域公共交通の問題点や改善点を整理する	
地域公共交通が抱えるべき姿を検討する	ご自身やご家族・ご近所さんの 移動状況や移動の困りごと を教えてください
抱えるべき姿を実現するための取組を検討する	
計画書として取りまとめる	

5

本日の流れ

- ① 開会
- ② 事務局より情報提供
 - ・データで見る銚子市の現状
 - ・公共交通に関する全国の取組事例の紹介
 - ・銚子市の公共交通が抱える問題点（想定）
- ③ 意見交換会
＜テーマ＞
 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ④ 閉会



6



7



8

②事務局より情報提供

データで見る 銚子市の現状

中央地域においても人口は減少傾向です。

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	変化率 (令和2年対 令和5年)
東部地域	人口	19,057	18,948	18,871	18,801	18,731	-1.0%
	世帯数	8,516	8,529	8,556	8,581	8,605	+0.3%
	1世帯当たり人口	2.2	2.1	2.1	2.1	2.1	-0.5%
中央地域	人口	30,028	29,871	29,748	29,611	29,478	-1.1%
	世帯数	13,518	13,525	13,518	13,481	13,416	-0.8%
	1世帯当たり人口	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1	-1.0%
西部地域	人口	12,203	11,798	11,594	11,378	11,161	-8.0%
	世帯数	4,787	4,756	4,825	4,747	4,794	+0.2%
	1世帯当たり人口	2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	-8.0%

9



10



11



12



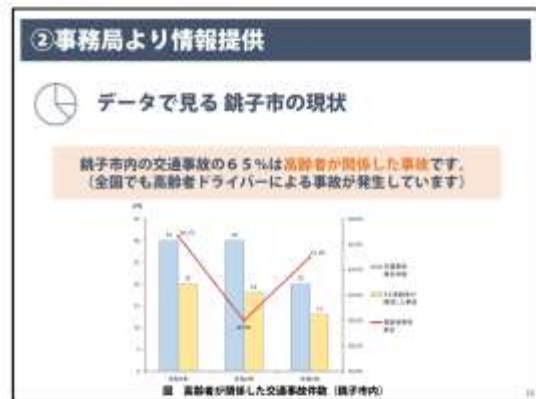
13



14



15



16



17



18

②事務局より情報提供

公共交通に関する全国を取組事例の紹介

■既存のサービスを活用した取組

- ・タクシー料金の助成（千葉県水更津市）
- ・商業施設や観光施設と連携した企画券（長野県松本市）

■新しい交通サービスの導入

- ・デマンド交通（千葉県栗原町など）
- ・小型モビリティ（千葉県大多喜町など）

■利用環境の改善

- ・待合環境の整備（神奈川県平塚市・千葉県長柄町など）
- ・公共交通に関する情報発信（千葉県旭市）

25

②事務局より情報提供

公共交通に関する全国を取組事例の紹介

■タクシー料金の助成（千葉県水更津市）

移動手段を持たない75歳以上の高齢者世帯中、運転免許証を自主返納した高齢者へ、買い物や通院など日常生活の移動支援のために、タクシー利用料金を助成している。

項目	内容
助成額	ひと月あたり3枚の利用券を一括交付（1枚につき500円）
交付枚数の変動	申請月により、交付枚数が変わる（例：4月36枚、5月33枚、6月30枚...）
利用枚数の制限	1回の利用枚数の制限はなし
運賃超過時の利用券利用	運賃を超えた際のタクシー券の利用も可能（ただし、おつりは出ない）

26

②事務局より情報提供

公共交通に関する全国を取組事例の紹介

■商業施設や観光施設と連携した企画券（長野県松本市）

市内を走る周遊バス「タウンズニーカー」の1日乗車券は、以前より販売されてきたが、一般路線バスにも利用範囲を拡大し、浅草温泉・美ヶ原温泉まで利用可能とした。合わせて、紙本報観覧券をセットとし、ジャルダンのスマートフォンアプリを活用したデジタルチケットとして販売をはじめた。



27

②事務局より情報提供

公共交通に関する全国を取組事例の紹介

■デマンド交通（千葉県栗原町など）

予約型の公共交通サービスです。利用者が予約した時間帯に指定した乗降場所を運行します。同じ時間帯に複数の利用者がいる場合は、乗合で運行します。



28

②事務局より情報提供

公共交通に関する全国を取組事例の紹介

■小型モビリティのレンタルサービス（千葉県大多喜町等）

小さな需要に対応する小型の交通サービスに関する取組も進んでいます。

- ①小型電動車両のレンタル
- ②電動キックボードのレンタルサービス



29

②事務局より情報提供

公共交通に関する全国を取組事例の紹介

■待合環境の整備（神奈川県平塚市・千葉県長柄町）

- ①バス路線沿線施設と連携したバス停整備
- ②地域と連携したバス停整備



30

②事務局より情報提供

公共交通に関する全国の取組事例の紹介

公共交通に関する情報発信（千葉県旭市）

市内を運行する公共交通の運行ルートや時刻表を一つの冊子に整理することで、公共交通を利用しやすい環境を整備した。

旭市 旭市公共交通マップ（旭市庁発行）

31

本日の流れ

- ① 開会
- ② 事務局より情報提供
 - ・データで見る鏡子市の現状
 - ・公共交通に関する全国の取組事例の紹介
 - ・鏡子市の公共交通が抱える問題点（想定）
- ③ 意見交換会

<テーマ>

 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ④ 閉会

32

③意見交換

意見交換の進め方

- ① 班ごとに簡単に自己紹介【1人1分程度】
（名字・お住まいの地区・普段の公共交通の利用状況等）
- ② テーマに沿って意見交換【約40分】
- ③ 意見交換結果の発表【約10分】

テーマ	意見の例
ご自身や地域住民の移動状況	自分は●●スーパーに自転車で行く。週回は、●●商店に車の送迎だけでいい。
移動における困りごと	バスを使いたいが、スーパーや病院までのバスがなくて困っている。
望ましい公共交通サービスや改善アイデア	スーパーまでバスルートも整理してほしい。取組事例で紹介された●●サービスも使ってみてほしい。

事務局が実行します

33

③意見交換

意見交換の成果イメージ

移動状況 困りごと

- スーパー
- 商店

改善に向けたアイデア

- スーパー
- 商店
- バス
- タクシー
- 自転車
- 徒歩

本番 発表

- 発表
- 発表

34

③意見交換

意見交換時の注意事項

- ① 自分と異なる意見を尊重する
→他人の意見を否定しない
- ② 話している人の意見を最後まで聞く
→話をさえぎらない
- ③ 発言は、なるべく簡潔にまとめる
→「伝えたいこと」「その理由」を話すことを意識する
- ④ 攻撃的な言葉を避ける
→個人への批判や、感情的な言葉遣いは避ける
- ⑤ わからない点等があれば、いつでも質問してください

35

本日の流れ

- ① 開会
- ② 事務局より情報提供
 - ・データで見る鏡子市の現状
 - ・公共交通に関する全国の取組事例の紹介
 - ・鏡子市の公共交通が抱える問題点（想定）
- ③ 意見交換会

<テーマ>

 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ④ 閉会

36

④閉会

本日はご参加いただき、
誠にありがとうございました。

本日いただいたご意見を踏まえ、
皆様の生活を便利にするための公共交通サービスの検討を
進めてまいります。

本日、伝えきれなかったご意見がある場合は、
会場内の職員にお話しいただくか、
駒子市企画課企画室までご連絡ください。

1-3-2 机上資料

次の資料を A1 サイズで印刷し、各テーブルに配布した。

